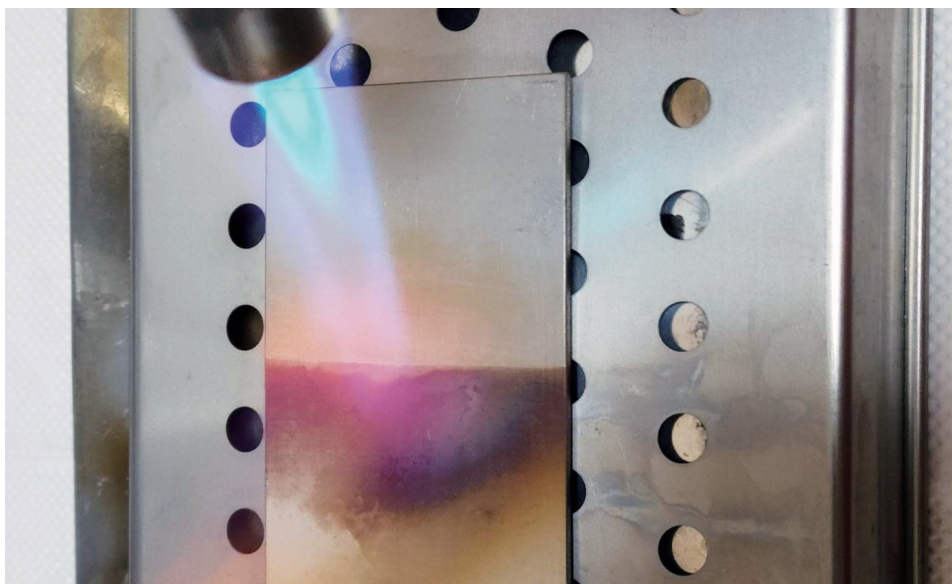


株式会社 アダプト

1000℃以上の高温に
耐える金属表面処理剤を提供

海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



1000℃の高温に耐える透明被膜

主な事業内容

透明耐熱塗料開発・製造、
被膜処理加工

主な取引先(納入先)

ガス器具メーカー、
ベアリングメーカー、乾燥炉メーカー

主な製品

セラミック素材をベースにした
多機能コーティング剤

業務
内容セラミック素材で
絶縁性にも優れる

アダプトは、セラミック素材をベースにした金属向け表面処理剤を開発・販売する専門メーカー。ポリシロキサン結合を基本骨格とした無機材料であるため、シロキサン本来の耐候性や耐熱性、耐水性などの特性をバランス良く併せ持つのが特徴。塗膜は絶縁性に優れ、1000℃以上の高温にも耐えることから、銅やステンレス、各種めっき部品などの酸化防止のほか、各種タービンや温度センサなどの表面保護で使用されている。

平成4年に、西田向伯社長が非鉄金属などの耐薬品性を向上する研究から事業をスタート。平成15年に会社を設立し、本格的な受注活動を始めた。

強み
少量からの製品供給に
対応し量産方法も提案

顧客の用途や要望に沿って、必要とする機能を持たせた製品を用意し、改良や機能の追加にもきめ細かく応じる。公差1mmの精度できわめて薄い塗膜を金属表面に固着できる技術を生かし、精密モータの摺動部に絶縁性や耐熱性を付与する素材としても多用される。

社長あいさつ



代表取締役社長
西田 向伯さん

令和5年に会社設立20周年を無事に迎えることができました。コロナ禍を過ぎたものの、昨今の急激な価格高騰などの影響により、厳しい状況が続いています。こうした中でも、耐熱被膜製品の開発や提供を通じて、社員一丸となって社会に貢献してまいります。

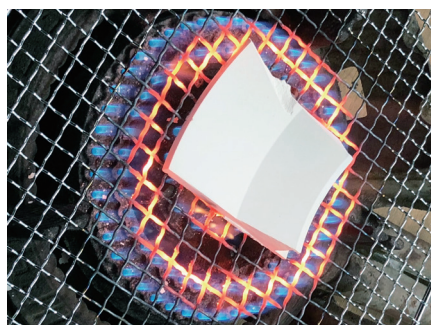
主な保有設備

(非公開)

販路
拡大
一般向け商品を
きっかけに新たな開発

さらに、コンタミの原因となる銅製熱溶着用治具の酸化膜防止材料や、鋳造品・ダイキャスト製品内部の空洞や欠陥孔の封孔処理剤など、その用途は年々広がっている。「少量のプレンドイニングから量産まで対応しており、量産方法も提案できるのがうちの強み」と強調する西田社長は、自社の対応力に自信を示す。

近年は、光学レンズやガラス、ステンレスなどに塗布すれば、水滴がつくだけで汚れが浮き上がった表面の曇りを防いだりする高親水性コーティング材の開発に注力。自動車のコーティング業者向けに製品供給を始めた。また、手軽にキャンプ用品などの変色を防ぐ一般消費者向けコート材も販売。そのほか、表面が柔らかく取り扱いが難しいグラファイト表面に、耐熱ガラス被膜を形成する技術も確立した。「川下での商品展開をきっかけに、新たな開発の切り口が出てきた」と話す西田社長は、「企業向け製品の幅もさらに広がる」と、今後の展開に期待を寄せる。



グラファイトの表面硬質化処理



銅製熱溶着用治具の酸化を防止

大阪
05

住 所／〒581-0015
八尾市
刑部4-109
T E L／072-927-2748
F A X／－
創 業／平成4年10月
設 立／平成15年10月
資本金／1,000万円
従業員／－



<http://fscadapt.jugem.jp/>